

試料・情報利用研究計画書(概要)

審査委員会 受付番号	2021-1026	利用 形態	共同研究	利用する 試料・情報	対象:三世代コホート調査参加者 児及び父母 200組 試料:母乳 200人 情報:基本情報(性別、年齢、続柄)、調査票情報、生理機能検査 情報、母子健康手帳情報、乳幼児健診情報、カルテ情報
主たる研究機関	東北メディカル・メガバンク機構			分担 研究機関	江崎グリコ株式会社
研究題目	児の発育・発達と関連する母乳由来の機能性成分の探索			研究期間	承認後～2025年6月
実施責任者	小原 拓	所属	東北メディカル・メガバンク機構		職位 准教授
研究目的と意義	近年、肥満や骨折経験のある子どもが増加しています。さらに子どもの肥満は、神経発達と相互に関連していることも指摘されています。 本研究では幼少期の体重増加や骨密度・神経発達と関連する母乳由来の新規機能性成分の探索・発見を目的とします。				
研究計画概要	本研究では、東北メディカル・メガバンク機構が実施する「三世代コホート調査」に参加された方のうち、肥満又は過体重のある児を含む父母100組と正常範囲とされる児を含む父母100組を抽出し、母乳試料とお子さんの成長に関するデータが解析されます。適正に成長している群と、基準値から外れている群の母乳成分の比較を行うことで、適正な成長に寄与している母乳成分を明らかにします。				
期待される成果	新たな機能性成分の乳幼児用食品への利用や、母親の栄養を介した母乳成分の改善につなげることで、母子の健康の維持・増進に貢献します。				
これまでの倫理 審査等の経過	2022年5月 東北メディカル・メガバンク機構倫理委員会承認(中央一括審査)				
倫理面、セキュリ ティー面への配慮	人を対象とする生命科学・医学系研究倫理指針及び別途締結する研究契約を遵守して遂行します。 試料は検体を冷凍したまま、情報は認証機能付きUSBメモリにて江崎グリコ株式会社に輸送します。試料は同社 応用研究室の冷凍庫にて保管し、情報はセキュリティー管理された社内サーバーのみに保管し、個人のパソコンへの 保管は致しません。なお、利用する情報に個人情報を含みません。 また、東北メディカル・メガバンク機構から提供される母乳試料の分析については、江崎グリコ株式会社を通じ、外部 分析機関へ委託されます。 本研究で収取されたデータは、東北メディカル・メガバンク計画のバイオバンクに格納され、各研究計画における倫理 審査委員会での申請・承認を経て、東北メディカル・メガバンク計画試料・情報分譲審査委員会承認を受けてからコ ホート調査により得られた他の試料・情報と組み合わせる上で、新たに計画・実施される医学系研究に利用される可 能性があります。なお、利用の際には対象者へ向け当該研究にかかる情報公開を行い、当該研究への利用を拒否す る機会を保障します。				
その他特記事項	共同研究費(江崎グリコ株式会社)				
* 公開日 令和4年6月24日					